

# ダイヘン 溶接機&ロボット スクールのご案内

DAIHEN  
SCHOOL



# 資格を取って 溶接のプロに!!

溶接技能の修得&さらなる向上を目指す方へ…  
溶接の基礎から応用また資格の取得など、レベルや  
目的に合ったコースを選択できる  
「ダイヘン溶接機・ロボットスクール」を是非ご活用ください!

## 溶接機・ロボットスクールの概要

- 1 溶接機一般研修コース
- 2 溶接技能者JIS受験コース
- 3 ロボット安全教育コース
- 4 ロボット一般研修コース
- 5 特別研修オプションコース



講習会は修了証を発行します。  
受講料に助成金等を活用できる場合があります。

# 溶接技能の修得&さらなる向上は、 ダイヘン溶接道場へ!

「ダイヘン溶接道場」とは「溶接の技術・技能を高めるための訓練の場」と考えていただければ  
と思います。初心者の方から熟練の方までの様々なニーズにお応えすることができます。  
皆様の溶接技能の修得、向上に「ダイヘン溶接道場コース」をご活用ください。

伝え続けたい…  
溶接の技能

**基礎から  
応用まで対応!**

新入社員教育から現場  
実務者のレベルアップ  
教育まで

**溶接技能伝承の  
お手伝い!**

溶接技能の基本から  
最新の溶接技術までを  
わかりやすく教えます

**ダイヘン  
溶接道場  
コース!**

**講習会の修了証は  
ISO 9000の  
教育記録として活用!**

講習会終了後に「修了証」  
を発行します  
(ISO定期審査・更新審査  
にご活用ください)

**ダイヘン溶接  
スクールは  
半世紀にわたる実績!**

あらゆる金属加工業界の  
方にご利用いただいで  
おります

※溶接講習の定期開催は、六甲・東京・大宮・東北、ロボット講習の定期開催は、六甲・東京・大宮・中部・北陸・東北です。

他のスクール会場でも開催可能なコースもありますのでご相談ください。溶接JIS受験コースは六甲スクール会場のみです。



## アーク溶接安全衛生特別教育規程について

「労働安全衛生法第59条」に事業者は労働者に対し従事する業務に関する安全または衛生のための教育を行わなければならないことが明記されています。そのため、アーク溶接作業に従事される方は「安衛則第36条第3号」に掲げる「アーク溶接等の業務に係わる特別教育」を受けなければいけません。教育には下記表に示す時間の学科及び実技（機器の扱い、溶接作業）の受講が必要になります。（延べ21時間以上）

表)安全衛生特別教育規程第4条より抜粋

科 目		時 間
学 科	アーク溶接等に関する知識	1時間
	アーク溶接装置に関する基礎知識	3時間
	アーク溶接等作業の方法に関する知識	6時間
	関係法令	1時間
実技（機器の扱い、溶接作業）		10時間

## ロボット安全衛生特別教育規程について

「労働安全衛生法第59条」に事業者は労働者に対し従事する業務に関する安全または衛生のための教育を行わなければならないことが明記されています。そのため、ロボットの教示等の作業、検査等の作業に従事される方は「安衛則第36条第31号、32号」に掲げる「産業用ロボットの教示等の業務に係わる特別教育」「産業用ロボットの検査等の業務に係わる特別教育」をそれぞれ受けなければいけません。教育には下記表に示す時間の学科及び実技（教示・検査作業）の受講が必要になります。

### ■産業用ロボットの教示等の業務に係わる特別教育

表)安全衛生特別教育規程第18条より抜粋

科 目		時 間
学 科	産業用ロボットに関する知識	2時間
	産業用ロボットの教示等の作業に関する知識	4時間
	関係法令	1時間
実技（産業用ロボットの操作方法・教示等の作業の方法）		3時間

### ■産業用ロボットの検査等の業務に係わる特別教育

表)安全衛生特別教育規程第19条より抜粋

科 目		時 間
学 科	産業用ロボットに関する知識	4時間
	産業用ロボットの検査等の作業に関する知識	4時間
	関係法令	1時間
実技（産業用ロボットの検査方法・検査等の作業の方法）		4時間

# 目次

1

## 溶接機一般研修コース

P.5

### 溶接の基礎から応用、技術の修得などに対応

「一般研修コース」は、溶接作業を行う会社の方を対象に新入社員教育の場や、溶接技能を向上したい方の育成の場として、また個人で溶接に関心のある方や溶接技術を修得したい方などに対して多種・多彩なコースをご用意。基礎から応用まで一貫した研修コースが選択できます。アーク溶接の安全教育修了者が対象になります。

2

## 溶接技能者JIS受験コース

P.6~10

### JISの溶接技能者評価試験の資格取得に対応

「半自動・ステンレス鋼・手溶接JIS受験コース」は、JISの溶接技能者評価試験の資格認証取得を目指す方のために、短期間でポイント学習を行うコースです。更新者のための実技を中心とした講習会もございます。アーク溶接の安全教育修了者が対象になります。

3

## ロボット安全教育コース

P.11

### ロボット安全教育の修了証取得に対応

「ロボット安全教育コース」は安全衛生規則のロボット安全教育を実施して安全教育修了証の取得ができます。

4

## ロボット一般研修コース

P.12

### ロボットオペレータの育成とロボット活用技術の向上などに対応

「ロボット一般研修コース」は安全教育修了者を対象にロボット基本操作と教示知識のレベルアップやロボットアーク溶接の技能習得、定期点検やトラブルシューティングなどのメンテナンス技術の習得など基礎から応用まで様々なコースをご用意しております。

5

## 特別研修オプションコース

P.13

### お客様のご要望に対応する講習会の実施

お客様のご都合やご要望に応じて、出張サービス講習会や、オーダーメイド講習会を実施しております。既存の内容では納得・満足できないお客様にも対応しております。

特別研修講習会の例

- お客様の工場にて一般研修コースの実施。
- 最近の溶接機の特長について
- TIG溶接についての講義と実技、その他ご要望に応じた講習会を行います。



# 溶接機一般研修コース

溶接の基礎から応用、技術の修得などに対応

## 一般研修コース

記号	研修コース名	実施場所	日数	定員	研修の概要
CYI	CO <sub>2</sub> 溶接一日コース	東北・大宮 東京	1日	6名	CO <sub>2</sub> 溶接の基本を一日で学ぶコース
TYI	TIG溶接一日コース	東北・大宮 東京	1日	6名	TIG溶接の基本を一日で学ぶコース
CYN	CO <sub>2</sub> 溶接入門コース	東北・大宮・東京	2日	6名	CO <sub>2</sub> 溶接に関する 基礎知識と技能を修得していただくコース
		六甲	2日	12名	
CYD	CO <sub>2</sub> 溶接道場コース	大宮・東京 六甲	4日	6名	CO <sub>2</sub> 溶接の基礎から 実践的な応用までを学ぶコース
TYN	TIG溶接入門コース	東北・大宮・東京	2日	6名	TIG溶接に関する 基礎知識と技能を修得していただくコース
		六甲	2日	12名	
TYC	TIG溶接中級コース	六甲	2日	10名	TIG溶接に関する知識と 技能のレベルアップを目的としたコース
TYD	TIG溶接道場コース	大宮・東京 六甲	5日	6名	TIG溶接の基礎から 実践的な応用までを学ぶコース

- ※ 受講費は別紙価格表をご覧ください。
- ※ 開催日程は別紙の溶接機スクール日程表をご覧ください。
- ※ 上記コースはアーク溶接の安全教育の修了者が対象になります。
- ※ 受講者が最小遂行人数(3名)に達しなかった場合、開催の中止又は開催日の変更を行う場合があります。あらかじめご了承の程お願いします。
- ※ 各コースを修了されますと講習修了証を発行いたします。

## 研修コースの位置づけ(レベル)

コース名		レベル
		(初級) ←————→ (専門)
一般 研修 コース	一日コース	初級
	入門コース	初級
	中級コース	中級
	道場コース	初級～専門級

## 一般研修入門コースのスケジュール例

### ■TIG・CO<sub>2</sub>溶接(各2日間)の例

日時		内容
第1日目	8:50	受付
	9:00~11:45	●講義【溶接法】【機器】【安全衛生】
		昼食・休憩
	12:45~17:00	●実習【機器(取扱い)】【溶接基本練習】 ●まとめ
第2日目	9:00~11:45	●講義【施工法】
		昼食・休憩
	12:45~17:00	●実習【溶接練習】 ●総合まとめ ●修了証交付

※予告なくスケジュールの変更がともなう場合がございますのでご了承下さい。



# ロボット安全教育コース

ロボット安全教育の修了証取得に対応

## ロボット安全教育コース(定期開催)

記号	研修コース名	実施場所	日数	研修の概要	最低遂行人数
<b>RTE</b>	産業用ロボットの 教示等の 特別安全教育	六甲・東北 大宮・東京 中部・北陸	2日	・法令規定の学科7時間、実技3時間以上の教育を行い、 教示等の特別安全教育の修了証を発行する教育コースです。 実技ではアーク溶接ロボットを使用して基本操作から再生運転 まで行います。 発行の修了証は他社のロボットをお使いのお客さまも有効です。	3人
<b>RIE</b>	産業用ロボットの 検査等の 特別安全教育	六甲	2日	・法令規定の学科9時間、実技4時間以上の教育を行い、 検査等の特別安全教育の修了証を発行する教育コースです。 実技ではアーク溶接ロボットを使用して日常点検作業を行います。 発行の修了証は他社のロボットをお使いのお客さまも有効です。	3人

※受講費は別紙価格表をご覧ください。

※受講者が最小遂行人数(3名)に達しなかった場合、開催の中止又は開催日の変更を行う場合があります。  
あらかじめご了承の程お願いします。

## ロボット安全教育コースのスケジュール例

### ■産業用ロボットの教示等の特別安全教育(RTE)の例

日 時		内 容
第1日目	8:50	受 付
	9:00~11:50	●講 義【ロボットに関する一般知識】【安全衛生】
		昼 食・休 憩
	12:50~17:00	●実 習【機器(取扱い)】【教示基本実習】
第2日目	9:00~11:50	●講 義【教示等に関する知識】
		昼 食・休 憩
	12:50~17:00	●実 習【教示練習】 ●まとめ ●修了証交付

### ■産業用ロボットの検査等の特別安全教育(RIE)の例

日 時		内 容
第1日目	8:50	受 付
	9:00~11:50	●講 義【ロボットに関する一般知識】【安全衛生】
		昼 食・休 憩
	12:50~17:00	●講 義【ロボットに関する知識】 ●実 習【検査等作業練習】
第2日目	9:00~11:50	●講 義【検査等に関する知識】
		昼 食・休 憩
	12:50~17:00	●実 習【検査等作業練習】 ●まとめ ●修了証交付

※予告なくスケジュールの変更がともなう場合がございますのでご了承下さい。

# 4

## ロボット一般研修コース

ロボットオペレータの育成とロボット活用技術の向上などに対応。

### 操作特別コース(随時開催)

「産業用ロボットの教示等の業務に係わる特別教育」を受講した方を対象に、  
更なるアーク溶接ロボットの操作技術の向上を目的としたコースです。

記号	研修コース名	実施場所	日数	研修の概要	最低遂行人数
<b>RTT</b>	ロボットティーチング研修	六甲・東北 大宮・東京 中部・北陸	1日	ダイヘンロボット現行シリーズの基本的な教示作業から応用・再生運転の実技を行う研修コースです。教示等の安全教育の修了証保持者が対象です。	3人
<b>RWT</b>	ロボット溶接研修	六甲	1日	ダイヘンロボット現行シリーズのアーク溶接ロボットを使用してアークに関しての一般知識の学習や溶接パラメータ・プログラムの作り方を学び溶接実習を行う研修コースです。教示等の安全教育の修了証保持者が対象です。	2人
<b>RWA</b>	ロボット溶接上級研修	六甲	2日	1日コースに加えて各種継手のロボット溶接の勘所を学び溶接実習を行う研修コースです。教示等の安全教育の修了証保持者が対象です。	3人
<b>SMT</b>	シンクロモーション研修	六甲 大宮・東京	1日	アーク溶接ロボットを使用したシンクロモーションの知識と操作方法を学ぶ研修コースです。教示等の安全教育の修了証保持者が対象です。	2人
<b>RST</b>	ロボットセンサー研修	六甲	1日	アークセンサ・タッチセンサのいずれかについて、基本的な教示作業から応用・再生運転の実技を行う研修コースです。教示等の安全教育の修了証保持者が対象です。	2人
<b>RLT</b>	ロボットレーザセンサー研修	六甲	2日	レーザサーチセンサ・レーザトラッキングセンサのいずれかについて、基本的な教示作業から応用・再生運転の実技を行う研修コースです。教示等の安全教育の修了証保持者が対象です。	2人
<b>OTT</b>	オフラインティーチング研修	六甲	2日	FD-STを用いたオフラインティーチングの基本から応用操作を学びパソコンを使用して実習を行う研修コースです。	2人

※受講費は別紙価格表をご覧ください。

※受講者が最小遂行人数(2名及び3名)に達しなかった場合、開催の中止又は開催日の変更を行う場合があります。  
あらかじめご了承の程お願いします。

### 検査特別コース(随時開催)

「産業用ロボットの検査等の業務に係わる特別教育」を受講した方を対象に、  
更なるアーク溶接ロボットのメンテナンス技術の向上を目的としたコースです。

記号	研修コース名	実施場所	日数	研修の概要	最低遂行人数
<b>RMT</b>	ロボット保守上級研修	六甲	1日	ダイヘンロボット現行シリーズのアーク溶接ロボットを使用して定期点検・トラブルシューティング方法を学び、モータ交換やグリス交換等の実技を行う研修コースです。検査等の安全教育の修了証保持者が対象です。	2人

# 5

## 特別研修オプションコース

お客様のご要望に対応する講習会の実施

### オプションコース

記号	研修コース名	日数	研修の概要
<b>OST</b>	オンサイト研修	—	お客様の工場にて各種ロボットスクール研修を開催します。 お客様の設備の仕様状況により開催出来ないコースもあります。 日程等詳細はスクール担当者にご相談ください。
<b>OMT</b>	オーダーメイド研修	—	お客様のご指定場所にて各種溶接機・ロボットスクール研修の内容等をお客様の要望に応じて変更して実施いたします。 日程等詳細はスクール担当者にご相談ください。 ただし安全教育についてはカリキュラムを変更することはできません。

※費用につきましては別途お見積とさせていただきます。

### ロボットスクールのコース選択

#### あなたは何を学びますか？

#### ① 操作について学ぶ

教示等の安全教育の修了証はお持ちですか？

**A** はい **B** いいえ



**RTEコース**



外部軸やセンサーが付いていますか？

**A** はい **B** いいえ



**A** 新しいロボットの操作について学びたい



**RTTコース**

**B** ロボット溶接の一般的な操作を学びたい



**RWTコース**

**C** ロボット溶接の応用操作を学びたい



**RWAコース**



**A** 外部軸の操作について学びたい



**SMTコース**

**B** アークセンサ・タッチセンサについて学びたい



**RSTコース**

**C** レーザセンサについて学びたい



**RLTコース**

#### ② 保守について学ぶ

検査等の安全教育の修了証はお持ちですか？

**A** はい **B** いいえ



**RIEコース**



**A** 1年点検やトラブルシューティングを学びたい



**RMTコース**

**B** グリスやモータ交換を学びたい



**RMTコース**



## 受講要領

### 溶接機一般研修コース・ロボット安全教育コース・ロボット一般研修コース

受講資格	アーク溶接等の業務に係わる特別教育の修了証が必要です。 産業用ロボットの業務に係る特別教育の修了証が必要です。 ※ただし、ロボット安全教育コースの場合はこの限りではありません。								
申込方法	別紙の「スクール受講申込書」に記入し、それぞれの実施場所のダイヘンテクノサポートへお申し込みください。								
申込締切	各コース開催日の2週間前に締め切らせていただきます。 (注意・締切日以前に定員に達したときは、その時点で締め切らせていただくことがあります。)								
宿泊について	遠方の受講者で宿泊を希望される場合は弊社までお問い合わせください。後日、ホテルのご案内をさせていただきます。なお、ご予約および宿泊費等は貴社にてお願いいたします。								
携行品について	筆記用具、健康保険証、作業服、安全靴、作業帽。								
注意事項	●受講者は各コースとも8:50までにダイヘン溶接機・ロボットスクールの会場にご集合ください。 ●駐車場の都合により公共の交通機関でお越しください。(各スクール会場の案内をご確認ください。)								
お申込内容の変更	お申込内容の変更をご希望される場合は、受講場所のサービスセンターにお電話にて連絡の上、変更後の受講申込書をFAXで送信ください。 ただし、変更前の開催日から8営業日を切ったからの変更はキャンセル料が発生する場合があります。								
キャンセル	受講をキャンセルされる場合は、コース開催日の8営業日前までに、受講場所のサービスセンターにお電話ください。 スクール受講キャンセル依頼書を送付いたしますので必要事項を記入の上FAXにて送信願います。 8営業日を切りますとキャンセル料が発生します。受講料をお振り込みいただいている場合、キャンセル料を差し引いて残金がある場合は不足分を追加いただき次回以降で受講いただくか、または返金手数料を差し引いた金額を振込み返金いたします。 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>期 間</th> <th>キャンセル料</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>受講日から起算して8営業日前まで</td> <td>無料</td> </tr> <tr> <td>受講日から起算して7営業日以内</td> <td>受講料の50%</td> </tr> <tr> <td>受講日から起算して前日・当日、未連絡</td> <td>受講料の100%</td> </tr> </tbody> </table> <p>*天災等にて会場までの交通機関の不通や会場の開講ができない場合は上記の限りではありません。</p>	期 間	キャンセル料	受講日から起算して8営業日前まで	無料	受講日から起算して7営業日以内	受講料の50%	受講日から起算して前日・当日、未連絡	受講料の100%
期 間	キャンセル料								
受講日から起算して8営業日前まで	無料								
受講日から起算して7営業日以内	受講料の50%								
受講日から起算して前日・当日、未連絡	受講料の100%								
コースの中止、または開催日の変更	受講者が最低遂行人数に満たさない場合や天災等で、そのコースの開催中止または開催日の変更をさせていただくことがありますのであらかじめご了承ください。 最低遂行人数未満にて開催中止または開催日の変更は、コース開催予定日の1週間前までにお申し込みご担当者までへご連絡いたします。 当事項が発生した場合は振り込まれた受講料は次回以降で受講分に振替えまたは受講料を全額振込みにて返金のどちらかを選んでいただきます。								
著作権及び使用权	コースで提供または使用を承諾する文書、印刷物、ソフトウェアについては、その著作権及び使用承諾件は当社にて有しております。								
個人情報の取り扱いについて	申込時にご提出いただきました申込書の個人情報につきましては研修時の資料として使用させていただきます他に流用することはありません。								
各種助成金について	ダイヘンスクールの研修を受講された場合、助成金の対象になる場合があります。ただし条件がありますので受講申し込み前に各助成金の担当省庁にお問い合わせをお願いします。								
受講費について	受講料及びお支払方法につきましては別紙価格表をご覧ください。								

### アルミ溶接技術講習会(AJJ)およびJIS検定受験コース

※開催日程は別紙のスクール日程表をご覧ください。

- ダイヘン溶接機スクールは(一社)軽金属溶接協会が主催するアルミ溶接技術講習会およびJIS検定試験の関西地区での会場に指定されています。
- アルミニウムのJIS検定試験は(一社)軽金属溶接協会へ直接お申し込みください。  
その際「試験会場」には「ダイヘン」と記入しお申し込みください。  
(申し込み用紙はダイヘンテクノサポートにもご用意しております。)

お問合せ・お申し込み先事務局

一般社団法人軽金属溶接協会

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 溶接会館6F

TEL.03-3863-5545(代) FAX.03-3864-8707

ホームページ : <http://www.jlwa.or.jp>

# 会場のご案内



- |  |   |   |
|--|---|---|
| <p><b>① 北海道スクール会場</b><br/>TEL:011-846-2650<br/>FAX:011-846-2651<br/>〒003-0022<br/>北海道札幌市白石区南郷通1丁目南9番5号</p> | <p><b>⑤ 静岡スクール会場</b><br/>TEL:053-468-0460<br/>FAX:053-463-3194<br/>〒430-0852<br/>静岡県浜松市中区領家2丁目12番15号</p>  | <p><b>⑨ 岡山スクール会場</b><br/>TEL:086-805-4742<br/>FAX:086-243-6380<br/>〒700-0951<br/>岡山県岡山市北区田中133-101</p>    |
| <p><b>② 東北スクール会場</b><br/>TEL:022-218-0391<br/>FAX:022-218-0621<br/>〒981-3133<br/>宮城県仙台市泉区泉中央4丁目7番地7</p>    | <p><b>⑥ 中部スクール会場</b><br/>TEL:0561-64-5682<br/>FAX:0561-64-5679<br/>【印〒480-1129 愛知県長久手市よし池37番地<br/>【新〒480-1118 愛知県長久手市横道2001番地<br/><small>※2021年11月6日より住所表示のみ変更となりました。<br/>所在地、電話・FAX番号の変更はございません。</small></p> | <p><b>⑩ 四国スクール会場</b><br/>TEL:0877-56-6033<br/>FAX:0877-33-2155<br/>〒764-0012<br/>香川県仲多度郡多度津町桜川1丁目3番8号</p> |
| <p><b>③ 大宮スクール会場</b><br/>TEL:048-651-0048<br/>FAX:048-651-0124<br/>〒330-0856<br/>埼玉県さいたま市大宮区三橋2丁目16番地</p>  | <p><b>⑦ 北陸スクール会場</b><br/>TEL:076-234-6291<br/>FAX:076-221-8817<br/>〒920-0027<br/>石川県金沢市駅西新町3丁目16番11号</p>  | <p><b>⑪ 中国スクール会場</b><br/>TEL:082-503-3378<br/>FAX:082-294-6280<br/>〒733-0035<br/>広島県広島市西区南観音2丁目3番3号</p>   |
| <p><b>④ 東京スクール会場</b><br/>TEL:046-273-7000<br/>FAX:046-273-7005<br/>〒242-0001<br/>神奈川県大和市下鶴間2309番地2</p>     | <p><b>⑧ 六甲スクール会場</b><br/>TEL:078-275-2044<br/>FAX:078-845-8205<br/>〒658-0033<br/>兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番地</p>  | <p><b>⑫ 九州スクール会場</b><br/>TEL:092-583-6210<br/>FAX:092-573-6107<br/>〒816-0934<br/>福岡県大野城市曙町2丁目1番8号</p>     |

**DAIHEN** 株式会社 **ダイヘン** 溶接機事業部/FAロボット事業部  
 〒658-0033 兵庫県神戸市東灘区向洋町西4丁目1番地  
 溶接機事業部:TEL(078)275-2005 FAロボット事業部:TEL(078)275-2008  
 URL <http://www.daihen.co.jp>

**DAIHEN** 株式会社 **ダイヘンテクノサポート**

お問い合わせは…

この印刷物内容についてのお問い合わせは上記の販売店にご相談ください。  
 もし販売店でおわかりにならない場合は当社におたずねください。

●この印刷物に記載した内容は、2018年7月現在のものです、予告なく変更する場合があります。